

(仮称)知北平和公園合葬墓

電気設備 実施設計図

図面番号	図面名称	縮尺 (A3)
E-00	図面リスト	N・S
E-01	特記仕様書(1)	N・S
E-02	特記仕様書(2)	N・S
E-03	電灯盤結線図(1)	N・S
E-04	電灯盤結線図(2)	N・S
E-05	幹線設備 配置図	1/500
E-06	幹線設備 参拝所・個別収蔵施設平面図	1/200
E-07	幹線設備 火葬場ピット平面図	1/200
E-08	幹線設備 火葬場1F平面図	1/200
E-09	幹線設備 火葬場2F平面図	1/200
E-10	電灯・コンセント設備 平面詳細図(1)	1/100
E-11	電灯・コンセント設備 平面詳細図(2)	1/100
E-12	欠番	
E-13	電灯・コンセント設備 平面詳細図(4)	1/100
E-14	ITV設備 個別収蔵施設平面図	1/100
E-15		
E-16		
E-17		
E-18		
E-19		
E-20		

電気設備工事特記仕様書						
I. 工事概要						
1. 工事名	(仮称)知北平和公園合葬墓					
2. 工事場所	愛知県大府市桜木町五丁目地内					
3. 建物概要						
建物用途	構造	階数	延べ面積 (m ²)	消防法施行令別表第一	備考	
合同埋葬施設	木造・RC造	地上1階	対応図による	(1.5) 項		
参拝施設	木造・RC造	地上1階	対応図による	(1.5) 項		
(注) 延べ面積は建築基準法による表記						
5. 工事種目・設備概要 (印のついたものを適用する)						
建物別及び屋外工事種目	工事種別					
○電灯設備	幹線 ●単相3線式200／100V					
一式	分岐	●単相2線式100V	●単相2線式200V			
・動力設備	非常照明器具 ●電池内蔵形 ○電池別設置					
一式	幹線	○3相3線式200V	○3相3線式400V			
・電熱設備						
・避雷設備	受雷部 ○針突上昇導体 ○その他金属体					
一式	引下線方法 ○引下導線 ○建築構造体用 ○内部雷保護(SPD)					
・受変電設備	業務用電力 ○高圧電力					
一式	高圧 ○3相3線式6.6kV	低圧 ○単相3線式200V	○3相3線式200V			
・直交流電源設備	変圧器総容量 (300kVA)					
一式	形式 ○屋外形 ○屋内形 ○消防認定キャビタル 逆相コンデンサ ○高圧 ○低圧 / 自動効率制御 ○あり ○なし					
・無停電電源設備	機器形態 () 容量 (Ah)					
一式	収納方式 ○キュービクル式 (○整流器と一体 ○別置)	電気方式 相線式 入力電圧 V				
・発電設備	機器形態 ○キュービクル式 ○					
一式	運転形態 ○非常用 ○常用 ○非常用非常用	形式 ○オーバン式 ○緊急式 ○ユービクル式				
・構内交換設備	電気方式 三相三線式 Hz. 定格出力 KVA. 力率0.8%					
一式	原動機 ○ディーゼル機関 ○ガスタービン	○定格出力 KW以上				
・電気時計・振戻設備	始動方式 ○電気式 ○空気式					
一式	冷却方式 ○ラジエータ式 (○搭載形 ○別置形)	○冷却方式 ○冷却塔 ○あり ○なし				
・映像・音響設備	燃料の種別 ○軽油 ○灯油 ○重油					
一式	主燃料槽 ○あり m ³ () (○共用 ○単独)					
・出退情報表示設備	燃料小出槽 m ³ () (○共用 ○単独)					
一式	運転可能時間 h					
・監視カメラ設備	騒音 煙道出口1mにおいて85dB以下					
一式	工事範囲 ○配管のみ ○配管記録 ○配管器具 ○交換機 種類 ○ボタン電話主接盤 ○電子交換機					
・防犯・入退室管理設備	工事範囲 ○配管のみ ○配管記録 ○配管器具 ○HUB					
一式	ネットワーク方式 ○FDDI ○ATM ○イーカット ○その他 種別 ○CAT5 ○CAT5e ○CAT6 ○CAT6A					
・防災設備	電気工作物の種類 ○電気保安技術者					
一式	電気工事士					
・防犯・入退室管理設備	工事用電力・水・その他 ○VTR ○モニタ ○プロジェクタ ○ビデオカメラ ○BGM					
一式	スライド式写真機 ○プラズマディスプレイ ○配管記録のみ					
・防犯・入退室管理設備	出退表示録 ○ランプ式 ○マグネット式 ○壁掛形 ○卓上形 ○情報表示録 ○ランプ式 ○LED式 ○磁気式 ○プラズマディスプレイ					
一式	設置機器: トイレ呼び出し装置					
・防犯・入退室管理設備	○電話形同時通話方式 ○電話スピーカ形同時通話方式 ○スピーカ式互通話式 通信網方式 ○親子式 ○相互通話					
一式	アンテナ ○VHF ○UHF ○AM ○FM ○BS ○CS (スカイ) ○CS (バーフェクト) ○CS (110°)					
・防犯・入退室管理設備	○ゴーストスピーカアンテナ ○主装置 (○本体工事 ○別途工事) ○配管記録のみ					
一式	カメラ (○本体工事 ○別途工事) ○主装置 (○本体工事 ○別途工事) ○配管記録のみ					
・防犯・入退室管理設備	カラム種別 ○カラー ○白黒 ○ビデオモニタ種別 ○カラー ○白黒					
一式	主装置 (○本体工事 ○別途工事) , センサー (○本体工事 ○別途工事)					
・駐車場管理設備	種類 ○超音波式 ○マグネット式 ○配管記録のみ					
一式	直面接続方式 ○光電式 ○ループコイル式 音響機能 ○出入口制御 ○満車・空車表示 ○在庫監視 ○駐車台数					
・自動火災報知設備	カーゲート ○あり ○なし 券機 ○あり ○なし 券機種別 ○手動 ○自動					
一式	受信機 P型 1級 10回線 ○壁掛形 ○自立形 報知器回線 ○壁掛形 ○自立形 感知器種別 ○差動スポット ○定温スポット ○煙 ○空気管 発信機・ベル ○単独 ○機器收容箱 (○単独 ○消火栓組込) 運動制御器 回線 ○単独 ○火報受信機と一体 防火扉等 ○火災報知設備と共用 ○専用 防火シャッター ○火災報知設備と共用 ○専用 ガスの種類 ○都市ガス ○LPG ガス漏れ受信機 回線 ○単独 ○火報受信機と一体					

項目	特記事項	項目	特記事項
① 残土処理	・埋戻し後の建設残土は、監督員が指示する構内の堆所に敷きならしとする。 ○埋戻し後の建設残土は、場外搬出処分とする。	⑤ 防火区画貫通	○防火区画を貫通する配管記録等は国土交通大臣認定工法により貫通処理を行うこと
② 耐震施工	○設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針」により、耐震強度計算書を作成して、監督員に提出し、承認を受けるものとする。 なお設計用水平地震力、設計用鉛直地震力は下記による。	⑥ 材質	○ケーブルラック、金属ダクト、ボックス等の材質にて特記なき箇所は、屋内は鋼製、ビット及び屋外・水気のある場所はSUS製とする。
③ 構造	1) 設計用水平地震力 設計用水平地震力は機器の重量に、次に示す設計用水平地震力を乗じたものとする。	⑦ 結露防止	○外壁への打込配管は、原則として行わないこと。やむを得ず行う場合の外壁の打込ボックスには、断熱材を充填すること。又、断熱材のある部材を貫通する部分は内壁配管に結露を生じさせない様に対策すること。
④ 構内配線路	2) 設計用水平地震度 設計用水平地震度は機器の重量に、次に示す設計用水平地震力を乗じたものとする。	⑧ 地中埋設配管	○地中配管には構造シート (2倍折込) を路盤と地中配管上端の中間部に布設する。
⑤ 構内通信線路	3) 設計用水平地震度 設計用水平地震度は機器の重量に、次に示す設計用水平地震力を乗じたものとする。	⑨ 諸手続き費用	○地中埋設の深さにて、特記なき箇所は路盤GL-600mm以上とする。 ・CATV会社への加入に伴う初期費用 (加入金・導入負担金・工事費) は本工事に含むものとする。
⑥ 構外	4) 納品	○保守、管理上必要な予備品、付属品を納品リストと共に納入すること。 ○設計図面に示す範囲にて明記がない部分でも、技術上、施工上、もしくは保安上当然必要と認められる工事は請負者負担にて施工すること。	
⑦ 施工留覧点	5) 施工留覧点	○本工事は工事着手前にも十分調査を行い、現場の收まり取付位置、ダクト、配管、配線経路の変更等軽微な変更による請負金額の増減はない。 ○配電盤、制御盤、分電盤、端子盤等盤類の搬入は、別途建築及び他施設施工者と協議の上、全て統一すること。 ○本工事に使用する機器の現品を参考提出をもとめられた際は、請負者負担にて提出すること。 ○消防指導による計画変更その他のあった場合それを対応し、請負者が負担するものとする。	
⑧ 電線本数管路など	6) (注) () 内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。 < 内の数値は水槽に適用する。	⑨ 重要機器	○配電盤 ○自家発電装置 ○交流無停電電源装置 ○直流電源装置 ○交換機 ○火災報知受信機 ○中央監視装置
⑩ 上層階	7) 上層階の定義は次による。 6階層以下の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2階、10~12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。	⑩ 露出場所	上層階の定義は次による。
⑪ 上層階	8) 設計用鉛直地震力 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。	⑪ 電線被覆	分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側の配線経路は、電線太さ、電線本数及び管径等は監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。
⑫ 上層階	9) 電線被覆	また、機械室等の床配線は図面にCOPで記載している場合であっても、立上げ部分等の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長に亘って接地線を設ける。	
⑬ 二種金属製可とう管	10) 露出場所	露出場所 ○ビニル被覆あり ○ビニル被覆なし いんべい盤 ○ビニル被覆あり ○ビニル被覆なし	
⑭ 呼び線	11) 長さ1m以上の入線しない電線には、電線太さ1.2mm以上ビニル被覆鉄線を挿入する。	12) 金属製電線管の塗装	下記の露出配管は塗装を行う。(プライマー1回・指定色2回塗装すること。) ○屋外 ○室内 (バックヤード以外の箇所)
⑮ LED器具	13) LED器具	下記JIS規格に準じた仕様とする。 JIS-C 8155 「一般照明用LEDモジュール」-性能要求事項 JIS-C 8153 「LEDモジュール用制御装置」-性能要求事項 JIS-C 8157 「一般照明用電球形LEDランプ」(電源電圧50V超) -性能要求事項 直管LEDランプはJEL 801 LEDランプ金GX16t-5直管LEDランプシステムに準じたものとする。	
⑯ 非常用の照明装置の照度測定箇所	14) 非常用の照明装置の照度測定箇所	測定数5箇所以上	遠方操作用押しボタンは、運用形とする。
⑰ 電磁開閉器用押しボタン	15) 電磁開閉器用押しボタン	図面に特記なき場合は、コンセントP15A (接地端子付) は、プラグ不要とする。	
⑱ コンセント	16) 内部固定	・外部固定 ○上下動形	
⑲ フロアベース	17) ハイテクノロジックアダプター	フロアベースは、水平高低調整機能付 (空気防振リング付) とする。	
⑳ プレートの材質	18) フラッシュプレート	フラッシュプレート ○新金属製 ○樹脂製 (Panasonic: アドバンスシリーズ) ○鉄製 ○金型製 ○合金製	
㉑ ローテクノロジックアダプター	19) 1個用	1個用	
㉒ 保安器用接地	20) 本工事	・別途	
㉓ 地中線の埋設	21) 構内線路	構内線路における埋設機の材質及びその個数は、図面に記載のない場合は次による。	
㉔ 天井仕上げ表示	22) 鉄製 (壁所) ○コンクリート (壁)	○鉄製 (壁所) ○コンクリート (壁)	
㉕ 接地極	23) 因縁において、室内に () 付したものは直天井の、それ以外は二重天井の室を示す。	因縁において、室内に () 付したものは直天井の、それ以外は二重天井の室を示す。	
㉖ 接地極の材料は下記による。なお、接地棒EB (14φ) の長さは1500mm以上とし、10φ, 14φは、W=40とてよい。	24) 接地極	接地極の材料は下記による。なお、接地棒EB (14φ) の長さは1500mm以上とし、10φ, 14φは、W=40とてよい。	
㉗ 接地極の種類 記号 接地抵抗値 接地極	25) 接地極	接地極の種類 記号 接地抵抗値 接地極	
○A種接地 EA 10Ω以下 接地鋼板 1.5x900x900	26) B種接地 EB V=1g以下 接地鋼板 1.5x900x900	○B種接地 EB V=1g以下 接地鋼板 1.5x900x900	
○C種接地 EC 10Ω以下 接地鋼板 1.5x900x900	27) D種接地 ED 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	○C種接地 ED 10Ω以下 接地鋼板 1.5x900x900	
○D種接地 ED 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	28) 避雷設備 EA 10Ω以下 接地鋼板 1.5x900x900	○D種接地 ED 10Ω以下 接地鋼板 1.5x900x900	
○E種接地 EC 10Ω以下 接地鋼板 1.5x900x900	29) 共同接地 EA-D 10Ω以下 接地鋼板 1.5x900x900	○E種接地 EC 10Ω以下 接地鋼板 1.5x900x900	
○F種接地 ED 10Ω以下 接地鋼板 1.5x900x900	30) 共同接地 EA-C-D 10Ω以下 接地鋼板 1.5x900x900	○F種接地 ED 10Ω以下 接地鋼板 1.5x900x900	
○G種接地 EG 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	31) 測定用 EG-1 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	○G種接地 EG 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○H種接地 EH 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○H種接地 EH 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○I種接地 EI 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○I種接地 EI 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○J種接地 EJ 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○J種接地 EJ 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○K種接地 EK 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○K種接地 EK 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○L種接地 EL 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○L種接地 EL 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○M種接地 EM 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○M種接地 EM 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○N種接地 EN 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○N種接地 EN 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○O種接地 EO 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○O種接地 EO 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○P種接地 EP 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○P種接地 EP 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○Q種接地 EQ 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○Q種接地 EQ 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○R種接地 ER 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○R種接地 ER 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○S種接地 ES 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○S種接地 ES 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○T種接地 ET 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○T種接地 ET 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○U種接地 EU 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○U種接地 EU 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○V種接地 EV 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○V種接地 EV 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○W種接地 EW 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○W種接地 EW 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○X種接地 EX 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○X種接地 EX 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○Y種接地 EY 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○Y種接地 EY 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○Z種接地 EZ 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)		○Z種接地 EZ 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L=1500mm)	
○AA種接地 EA 10Ω以下 EB (14φ) X1L (L			

内部雷保護システム概要

1. 目的

本設備は、建築物内部における重要機器に対して、雷サージによる被害から保護を行うシステムを構築することを目的とする。
内部雷保護システムはSPDを設置することにより等電位化を図るものとする。その際に適用する規格はJIS C5381-11及びJIS C5381-21とする。
また、外部雷保護システムを設置する建物に対しては、基本的に直撃雷に対応するSPDを用いたシステムを構築するものとする。

2. 適用範囲

停止することにより業務に重大な支障をきたす機器及び破損が許容されない重要機器は内部雷保護を行うものとする。
(保護対象機器はMDF、TV、放送アンプ、インターホン親機、セキュリティ親機、及び電源系統すべて)
保護対象機器への雷電流の侵入路となる電力系統、通信系統に必要な内部雷保護を行う。(適用回路は下表を参照)
・落雷時にアースより侵入する直撃雷電流
・誘導雷サージの遮蔽効果がない建物外部より引き込まれる電力及び通信回路

3. 設置系統

3.1. 電力系統

トランス二次側に直撃雷に対応するクラス1+2複合SPDを設置する。また各低圧盤に誘導雷に対応するクラス2SPDを設置する。
両者はエネルギー協調がとれたものを使用すること。それにより直撃雷電流が発生させる過電圧を低減するものとする。

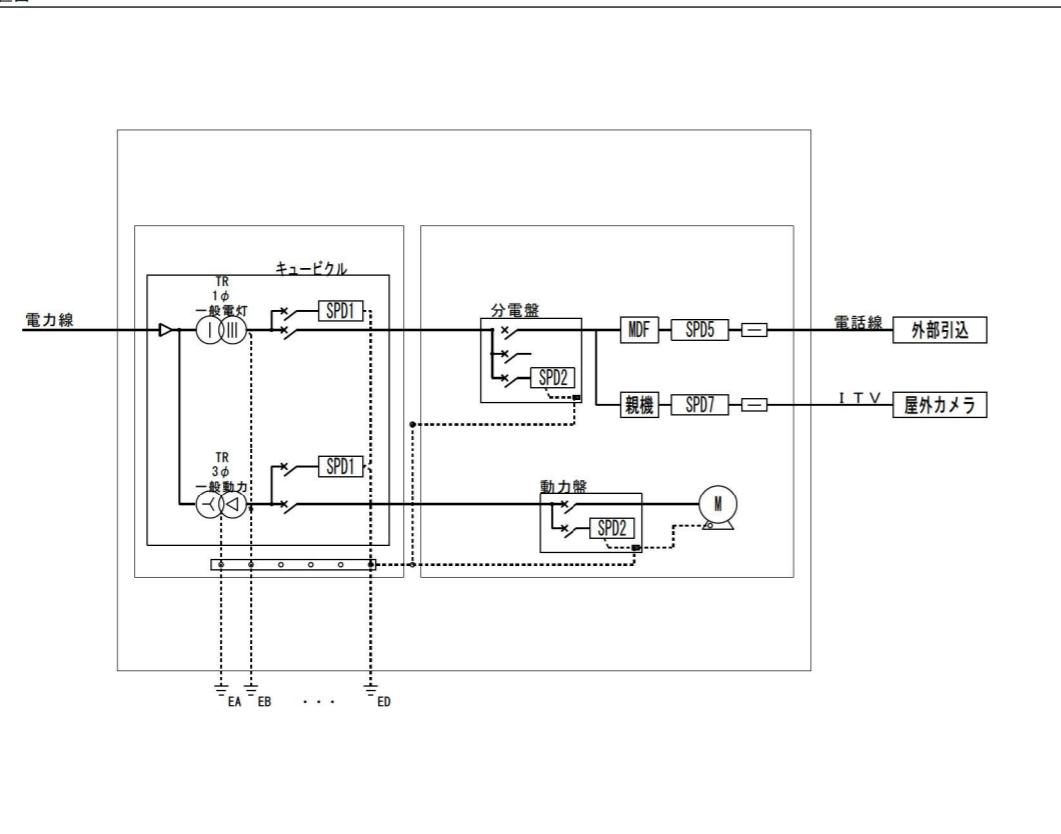
3.2. 通信系統

各保護対象の回路に適合するSPDは可能な限り保護対象機器の直近に設置する。

またSPDは直撃雷に対応するカテゴリーD1又は誘導雷に対応するカテゴリーC3を状況に応じて選定するものとする。

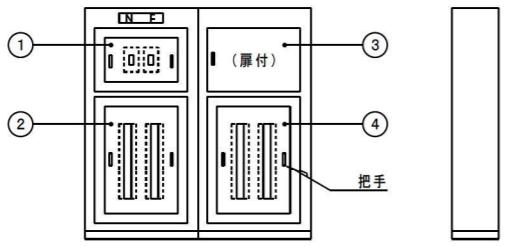
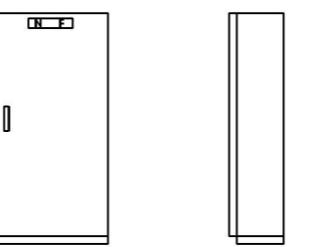
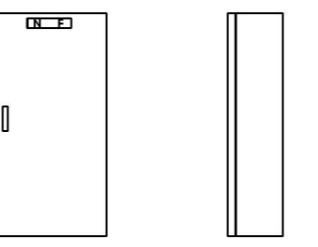
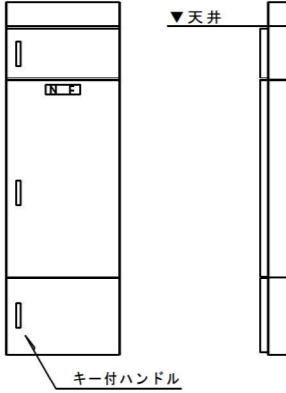
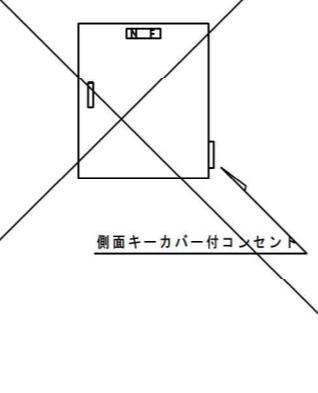
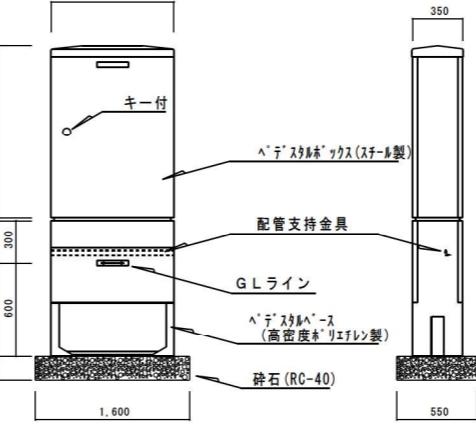
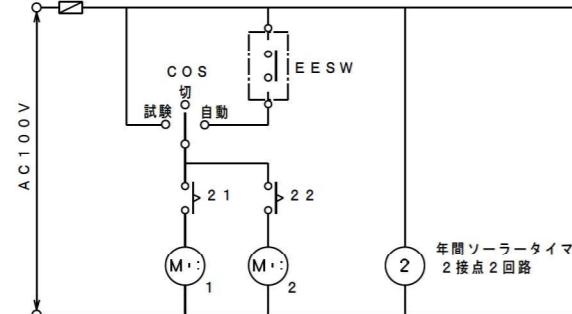
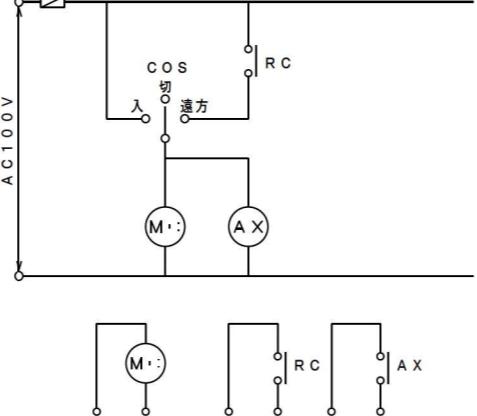
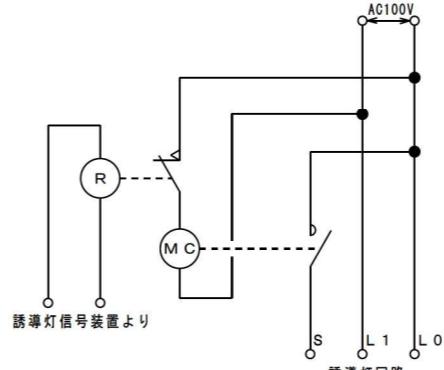
SPD種別	配線種類	設置場所	工事区分	適用	数量	備考
1 2 3 4 5 6 7	低圧交流配線	トランス二次側	トランス二次側(重要負荷)	図示による	1φ3W100/200V 3φ3W200V	
	低圧交流配線	動力・分電・制御盤主幹一次側	分電盤		1φ3W100/200V 3φ3W200V	
	低圧直流配線	パワーコンディショナー	パワーコンディショナー			
	TV	MDF	UHF・BS・CSアンテナ			
	電話回線	MDF	外部より引き込む回線			
	インターホン	MDF	外部より引き込む回線			
	接地間	接地端子盤	接地極間			

SPD設置図



SPD参考図

記号	凡例	回路図	性能
SPD ₁			避雷器方式: 火花ギャップ+酸化亜鉛素子 SPDクラス: クラス1+2複合 (SPD1a) 続流遮断性能(R-T~N間): 50kA インパルス雷電流(R-T~N間): 50kA/1線(10/350μs) 電圧防護レベル(R-T~N間): 2.5kV (SPD1b) 続流遮断性能(N~アース間): 100A インパルス雷電流(N~アース間): 100kA/1線(10/350μs) 電圧防護レベル(N~アース間): 1.5kV 避雷器形式: SPD故障表示、故障出力接点、モード切替機能を有すること 保護形式: SPDはN-PEギャップを有し、故障時はMCCBで遮断すること 参考型式: (SPD1a)エースライオンブロックM1/255FM + (SPD1b)エースライオンギャップM255FM
SPD ₂			避雷器方式: 酸化亜鉛素子 SPDクラス: クラス2 (SPD2a) 公称放電電流: 20kA(8/20μs) 電圧防護レベル: 1.25kV(20kA(8/20μs)時の値) (SPD2b) 公称放電電流: 20kA(8/20μs) 電圧防護レベル: 1.5kV(20kA(8/20μs)時の値) 避雷器形式: SPD故障表示、故障出力接点、モード切替機能を有すること 保護形式: 上位のクラス1SPDとのエネルギー協調がとれていること 参考型式: (SPD2a)エースライオンガードS275FM + (SPD2b)エースライオンギャップC/SFM
SPD ₃			避雷器方式: 酸化亜鉛素子 SPDクラス: クラス2 公称放電電流: 12.5A(8/20μs) 電圧防護レベル: 4kV(12.5kA(8/20μs)時の値) 避雷器形式: SPD故障表示、故障出力接点、モード切替機能を有すること SPD故障時バイパス回路及びヒューズ内蔵のこと 参考形式: エースライオンガードMYPVSC11000FM
SPD ₄			SPDクラス: カテゴリD1 インパルス雷電流: 2.5kA(10/350μs) 電圧防護レベル: 230V(2.5kA(10/350μs)時の値) 周波数範囲: 5~2400MHz 参考型式: デーンゲートGFTV
SPD ₅			SPDクラス: カテゴリD インパルス雷電流: 2.5kA(10/350μs) 電圧防護レベル: 500V(2.5kA(10/350μs)時の値) (LSA端子用・1ユニット10回線対応) 避雷器形式: SPD故障表示を有すること、LSA(クローネ)端子 多線用SPDを用いて省スペースを図ること 参考型式: デーンラビッドLSA
SPD ₆			SPDクラス: カテゴリD インパルス雷電流: 2.5kA(10/350μs) 電圧防護レベル: 66V(2.5kA(10/350μs)時の値) 避雷器形式: SPD多化換出機能を有すること SPD故障時復旧用バイパス回路を有すること 4芯用 (DC24Vの場合) 参考型式: ブリッジダクターXT
SPD ₇			SPDクラス: カテゴリC2 公称放電電流: 10kA(8/20μs) 電圧防護レベル: 650V(10kA(8/20μs)時の値) 周波数帯域: 300MHz 参考型式: DGA BNC VC1D

電灯分電盤・動力制御盤姿図				(注記)																																											
(A) 自立型扉なし	(B) 自立型	(C) 埋込型 又は壁掛型																																													
																																															
(注意) ① 主配線用遮断器等収納 ②④ 分岐配線用遮断器等収納 ③ 非常照明用機器収納		(注意) 1. 内部機器配線は(A)に準ずる。 2. 扉800以上になる場合は2枚扉にする。																																													
(D) 上下部配線ダクト付	(E) 壁掛型	(F) 屋外自立型(ペデスタル型)																																													
																																															
		(※寸法・形状は参考とする。)																																													
操作回路																																															
(1) 外灯点滅用	(2) ファンコイル操作用	(3) 誘導灯消灯用(中継盤)																																													
																																															
		(製造者標準品(専用箱内に収納))																																													
1. 開閉器において 1M: MCB 1P 2M: MCB 2P 3M: MCB 3P 2E: ELB 2P 3E: ELB 3P 2R: ELR 2P 3R: ELR 3P とする。	2. 付属機器凡例 ▲ x n T/U付6Aリレーユニット 4回路用 (個数は傍記による) △ 8 x n 白熱灯用T/U付調光ユニット 800W (個数は傍記による) △ 15 x n 白熱灯用T/U付調光ユニット 1500W (個数は傍記による) T/U x n ターミナルユニット 4回路用 (個数は傍記による)	3. 分電盤回路番号は下記による。 <table border="1"><tr><td>①</td><td>□</td><td>防災回路</td><td>AC100V</td></tr><tr><td>①</td><td>②</td><td>照明回路</td><td>AC100V</td></tr><tr><td>A</td><td>B</td><td>照明回路</td><td>AC200V</td></tr><tr><td>①</td><td>②</td><td>コンセント回路</td><td>AC100V</td></tr><tr><td>A</td><td>B</td><td>コンセント回路</td><td>AC200V</td></tr><tr><td>①</td><td>②</td><td>照明回路</td><td>AC-GC100V</td></tr><tr><td>①</td><td>②</td><td>照明回路</td><td>AC-GC200V</td></tr><tr><td>G1</td><td>G2</td><td>コンセント回路</td><td>AC-GC100V</td></tr><tr><td>G1</td><td>G2</td><td>コンセント回路</td><td>AC-GC200V</td></tr><tr><td>G1</td><td>G2</td><td>コンセント回路</td><td>AC-GC100V</td></tr><tr><td>G1</td><td>G2</td><td>コンセント回路</td><td>AC-GC200V</td></tr></table>	①	□	防災回路	AC100V	①	②	照明回路	AC100V	A	B	照明回路	AC200V	①	②	コンセント回路	AC100V	A	B	コンセント回路	AC200V	①	②	照明回路	AC-GC100V	①	②	照明回路	AC-GC200V	G1	G2	コンセント回路	AC-GC100V	G1	G2	コンセント回路	AC-GC200V	G1	G2	コンセント回路	AC-GC100V	G1	G2	コンセント回路	AC-GC200V	4. 屋外・水気のある場所及び湿気の多い場所に機械器具を施設する回路の遮断器は、漏電遮断器とする。 5. 単相3線回路の主幹は、中性線欠相保護付とする。 6. 全ての電灯・動力盤は図記なくとも主幹2次側において漏電をELRにて検知し、自動制御へ警報出力するものとする。 7. 全ての電灯・動力盤は図記なくとも主幹2次側においてアレスタを設置し雷対策として有効なものとすること。 8. 図記のWHは全て実装する。形状はデジタル式パルス発信付とし、別途中央監視設備にて計測可能な信号として出力できるものとすること。 9. 分電盤は指定色焼付け塗装とし、屋外に設置する盤は溶融亜鉛メッキとする。 10. WHは全て検定付とする。
①	□	防災回路	AC100V																																												
①	②	照明回路	AC100V																																												
A	B	照明回路	AC200V																																												
①	②	コンセント回路	AC100V																																												
A	B	コンセント回路	AC200V																																												
①	②	照明回路	AC-GC100V																																												
①	②	照明回路	AC-GC200V																																												
G1	G2	コンセント回路	AC-GC100V																																												
G1	G2	コンセント回路	AC-GC200V																																												
G1	G2	コンセント回路	AC-GC100V																																												
G1	G2	コンセント回路	AC-GC200V																																												

